

厚生労働省和歌山労働局発表
令和2年10月30日

担 当	厚生労働省和歌山労働局
	労働基準部
	監督課長 佐藤 明士
	過重労働特別監督監理官 平井 裕弥
	電 話 073 (488) 1150 F A X 073 (475) 0113

「過労死等防止対策推進シンポジウム」を開催します ～毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です～

厚生労働省では、12月4日（金）に「過労死等防止対策推進シンポジウム」（和歌山会場）を開催します。

過労死等防止対策推進法では、過労死等を防止することの重要性について国民の自覚を促し、これに対する国民の関心と理解を深めるため、毎年11月を「過労死等防止啓発月間」と定めており、同法に基づく「過労死等の防止のための対策に関する大綱」では、過労死等の防止のための活動を行う民間団体と連携してシンポジウムを開催することとしています。

和歌山労働局では、このシンポジウムに多数の方にご参加いただき、過労死等防止対策の重要性について広く周知を図るため、広報活動を行ってまいります。

【シンポジウム概要】

日 時：12月4日（金）13:30～15:45（受付開始13:00）

場 所：和歌山ビッグ愛 展示ホール（和歌山市手平2丁目1-2）

主 催：厚生労働省

後 援：和歌山県、和歌山市、海南市、岩出市、紀の川市、橋本市、有田市、御坊市、田辺市、新宮市

協 力：過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護団全国連絡会議

【プログラム】

[行政からの報告] 和歌山労働局労働基準部監督課 課長 佐藤 明士

[過労死遺族の声]

[講演]「いのちと精神を脅かすパワハラ・過労死をなくす働き方を目指して」

近藤 雄二 氏（健康環境支援研究所主宰、天理大学元教授・奈良産業保健総合支援センター相談員、博士[医学]）

【シンポジウム参加申込先】

Web からの申込みは、下記ホームページをご覧ください。また、FAX での申込みも可能です。

Web <https://www.p-unique.co.jp/karoushiboushisympo>

過労死等防止対策推進シンポジウム

検索

FAX 052-915-1523 過労死等防止対策推進シンポジウム 受付窓口

または 073-475-0113 和歌山労働局監督課（tel 073-488-1150）まで

シンポジウムは事前申し込みとなっております。来場にあたっては、マスクの着用・入場時の検温・アルコール消毒など新型コロナウイルス感染症の感染防止へのご協力をお願いいたします。

シンポジウム当日の取材につきましては、和歌山労働局監督課（073-488-1150、担当：平井、大島、佐藤）までご連絡ください。



スマートフォンで
QRコードを
読み込んで下さい。

毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

過労死等防止対策 推進シンポジウム

過労死をゼロにし、健康で充実して
働き続けることのできる社会へ

近年、働き過ぎやパワーハラスメント等の労働問題によって多くの方の
尊い命や心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています。
本シンポジウムでは有識者や過労死で亡くなられた方のご遺族にもご登壇をいただき、
過労死等の現状や課題、防止対策について探ります。

日時

2020年12月4日(金)

13:30~15:45 (受付13:00~)

会場

和歌山ビッグ愛 展示ホール
(和歌山市手平2丁目1-2)

新型コロナウイルス感染症の予防対策を行い
実施いたします。今後の感染状況により、
参加者数を制限するなど、規模を縮小して
実施する場合があります。
参加には、事前申込みが必要です。
詳細、中止の連絡等は、ホームページにて
お知らせいたします。

参加
無料

事前申込

基調講演

「いのちと精神を脅かす
パワハラ・過労死をなくす
働き方を目指して」

健康環境支援研究所 主宰、天理大学 元教授・
奈良産業保健総合支援センター相談員、博士〔医学〕

近藤 雄二 氏

過労死等防止対策推進シンポジウム

検索



主催：厚生労働省

後援：和歌山県、和歌山市、海南市、岩出市、紀の川市、橋本市、有田市、御坊市、田辺市、新宮市

協力：過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護団全国連絡会議

スマートフォンで
QRコードを
読み込んで下さい。

和歌山会場

[和歌山労働局からの報告]

[過労死遺族の声]

[基調講演]

「いのちと精神を脅かす パワハラ・過労死をなくす 働き方を目指して」

近藤 雄二 氏 (健康環境支援研究所 主宰、天理大学 元教授・
奈良産業保健総合支援センター相談員、博士(医学))

近藤 雄二 氏

健康環境支援研究所 主宰
天理大学 元教授・
奈良産業保健総合支援センター相談員
博士(医学)



疲労と人間工学的視点から、職務と環境を見直して、働く人の健康を支援する環境づくりを専門とする。高年齢者雇用アドバイザーおよびプランナー、大阪労災職業病対策連絡会・会長。日本産業衛生学会、産業保健人間工学会に所属する。

会場のご案内

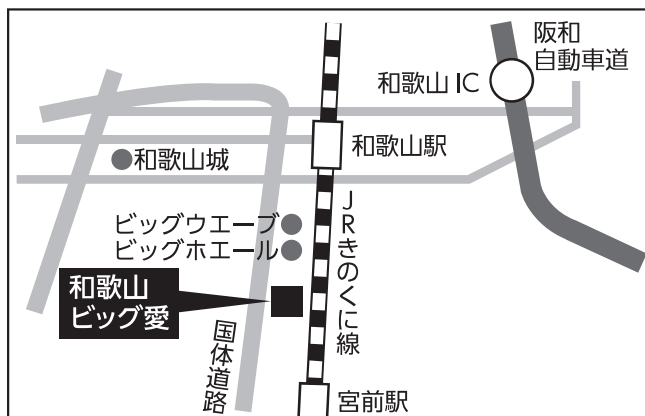
和歌山ビッグ愛 展示ホール

(和歌山市手平2丁目1-2)

- ・ JR 和歌山駅から徒歩 約 15 分
- ・ JR 宮前駅から徒歩 約 8 分

参加申込について

- ▶ 新型コロナウイルス感染症の影響により事前申し込みをお願いします。尚、定員になり次第締め切りさせていただきますご了承ください。
- ▶ 申し込みはWebまたはFAXをお願いします。
- ▶ 参加証を発行いたします。当日、受付までお持ちください。
- ▶ 定員超過の場合は、電話またはメールでご連絡いたします。
- ▶ 連絡先のTELかE-mailのどちらかは必ずご記入ください。



●Webからの申し込み：以下ホームページをご覧ください、申し込みをお願いいたします。

<https://www.p-unique.co.jp/karoushiboushisympo>

過労死等防止対策推進シンポジウム

検索



スマートフォンで
QRコードを
読み込んで下さい。

●以下の参加申込書に必要事項を記載の上、FAXをお願いします。FAX 番号 052-915-1523

●下記の「個人情報の取扱いについて」に同意の上、ご記入ください。

過労死等防止対策推進シンポジウム [参加申込書]

●次の該当する□に✓をお願いいたします。

- | | | | | | | |
|----------------------------------|------------------------------------|------------------------------|--------------------------------|------------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| ☐ 経営者 | ☐ 会社員 | ☐ 公務員 | ☐ 団体職員 | ☐ 教職員 | ☐ 医療関係者 | ☐ 弁護士 |
| ☐ 社会保険労務士 | ☐ パート・アルバイト | ☐ 学生 | ☐ 過労死家族 | | | |
| ☐ その他 [] | | | | | | |

お 名 前	ふりがな	ふりがな
	ふりがな	ふりがな
連 絡 先	●TEL: ●FAX:	
	●E-mail:	
企業・団体名		

「個人情報の取扱いについて」・ご記入いただいた事項は、過労死等防止対策推進シンポジウムの申込受付業務を目的として使用します。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染疑いが生じた場合に、保健所への情報提供に限り使用します。・他の目的ではご本人の同意なく第三者に提供をいたしません。・委託運営株式会社プロセスユニークの「個人情報保護方針(<http://www.p-unique.co.jp/privacy>)」に従い適切な保護措置を講じ、厳重に管理いたします。

(お問い合わせ先) 電話：0120-562-552 E-mail：karoushiboushisympo@p-unique.co.jp 株式会社プロセスユニーク